ロータスルート――さぁ、つながって行こう！ みんなで花を育てよう!!

れんこん Report

http://www.myohokkein.jp/

2015年（平成27年）9月1日発行
「ろおたす」からの～通算395号 Vol.14

日蓮宗
正中山別院
護国山妙法華院
〒652-0816　神戸市兵庫区永沢町４-５-８
TEL(078)575-2608　FAX(078)577-7651
kobe@myohokkein.jp

Temple Activity! その1

ルンビニーの花園　preserved flower

本堂に花が咲く！

今回は、フラワーアレンジメント教室にご参加いただきありがとうございました。
「れんこん」第一弾に講師として、お声を掛けていただき、とても感謝しております。
私にも子供がおりますが、普段はママさん世代を中心に教室をしてますが、今回、ご年配の方から、お若い方と幅広い世代の方、そして、檀家さんとフラワー教室のメンバーとのつながり。
楽しく会話もされていて、とても貴重な体験をさせていただきました。
このつながりを大切に、私もスキルアップを目指し、また、皆さんとお会いできたら、と思っております。
ありがとうございました。
Flower Chiyu 山村

このワイヤーをねじってひねってまわして下さい

女性陣の中で黒一点の上野浩さん

写メ撮りまくり～。SNSで拡散たのみます　老眼がはじまってピントあわな～い

法華経は女性の成仏を保証する経典です

本堂が土足って変わったお寺よね～

オアシスに刺すのは一発勝負ね

この花よりも私の方がキレイね

もう少しココにアジサイを足しましょうか

ヤッパリ女子会にケーキは必須よね

結果にコミットする

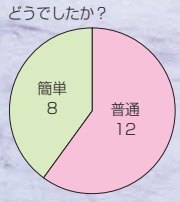
寺子屋「れんこん」第1弾は、定員をオーバーして檀信徒以外の参加者も半数を超え盛況で終えました。いつものお寺の行事に比べて平均年齢が下がったところも私の想いが形となり表れました。匿名のアンケート結果を見ても「楽しかった」「満足」「いろんな方とお話し出来た」と好評な意見を頂戴し安堵いたしました。今後やってみたい事として、「ヨガ」や「編み物」等が上位を占め、女性らしいなぁ～と思いました。「ヨガ」は元々インドの発祥ですから、仏さまもお喜びになられるかな？と思います。

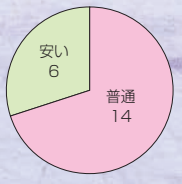
また8月の終わりから、ボランティアの方々が、お寺を会場に子供向けのリズム体操教室を毎月行う事が決まりました。詳しくは4面の案内をご覧頂き、無料ですので、小さいお子さんをお持ちのお母さん方は、是非ご参加下さい。

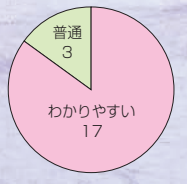
そして寺子屋「れんこん」第2弾も決定しています。東北応援「アコースティックたそがれライブ」と題して、知っている人は知っている知らない人は全く知らない「Paul佐藤」氏をお招きします。「テレビも無ェ ラジオも無ェ 自動車もそれほど走って無ェ」の青森より来神されます。当日は、震災の話も交えた、楽しくそして切ないアコースティックな音色と歌声をお楽しみ下さい。

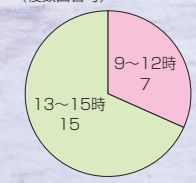
ライブの後は、お寺で懇親会も予定しております。詳しくは、チラシをご参照ください。

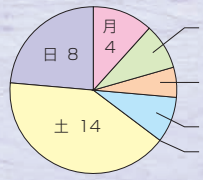
アンケート…寺子屋「れんこん」に参加して











プリザーブドフラワーには仏花もあるという。いつまでもキレイで長持ちする造花は確かに便利である。本堂の金色の常花もその代表。しかしせめて命日やお盆には生きた花を1輪でも供えて欲しいと思います。

Temple Activity! その2

蓮の実道場 いのちの授業

大切ないのちが奪われたあの日を
お坊さんと共に 今、学び考える

花咲き果実なる

本年の「蓮の実道場」は当山と淡路の東浦サンパークを会場に開催されました。兵庫東部管内各お寺から小２～中２までの少年少女28名が参加しました。

ウチのお寺からも 三木龍摩くん、森田彩乃さん、小野歌子さん、安達志穂さん、鷲尾玄斗くんの５人が参加しました。それぞれの感想文を見せてもらうと、楽しかったことは、ＢＢＱ・肝試し・おしゃべり・宿題？なんかもありましたが、やはりトップは海水浴と花火のようです。

最近は、プールにしか行ったことが無い、花火の持ち方が解らないといった子供達もいるようです。

辛かったことにも海水浴があります。「塩水がまずかった」「クラゲが大量にいた」等の感想がありました。しかし何でも初体験は、ワクワクするものです。

さまざまな刺激を肌で感じることが特にこの時期は大切です。辛かったことには、御多分に洩れず正座が皆入っています。これも我々僧侶が行う道場ならではの特徴です。

初参加の子供でも、「はじめは『友達ができるかな？』とか『ほんまに大丈夫？』など思ったけど、ここのお寺（妙法華院）に入ったときおぼうさんたちがとても優しくて、少し楽になりました。そして友達も出来ました。私はとっても楽しかったです。三日間すぐに終わりました」と嬉しい事を書いてくれています。他の子供達も皆「楽しかった」「来年も参加したい」という声が聞かれました。

今年は、太平洋戦争終結70周年、阪神淡路大震災20周年の節目ということで、戦争や震災で亡くなられた方の命を見つめ直し、仏さまの教えや仏道修行を通じて「いのちの授業」を展開しました。

若い僧侶達が、汗だくになって、真剣に子供と向き合い、心を通わせる道場です。学校の合宿や普通の林間学校とは、ひと味もふた味も違う体験を子供達は感じてくれた事でしょう。

テレビも無い、ゲームも無い、携帯も無い３日間ですが、皆さんのお子さんやお孫さんも、来年は是非参加させて下さい。見違えるように子供は成長します。

感想文のアンケートに、好きな先生の名前を書く欄があるのに、当山の５人の子供たちは、誰ひとりとして「清水先生」の名前を書いていませんでした。

「何でやねん…」と落ち込んでいる彼を皆さん、暖かく包んで上げて下さい。

暑い上に上り坂やン。皆悲鳴を上げます

当山の本堂を埋めつくす元気一杯の子供達

台風の心配もナンノソノ。好天に恵まれ絶好の海日和

ハイ！ 大一きく手を上げて、力一杯タイコを打つ!!

道場虚空会でのお経練習

新所長さん、お役目ご苦労様です

蓮の実開催中の安全をラブ注入！

会場寺院住職智孝も伝えます

海には魚も貝もヒトデもいます

全壊した行守寺の孝彦上人が伝えます

家で正座の経験はあるのかな？

上野祐一良氏

ビーチフラッグ　暑い中でも子供達は元気いっぱい!!

たくさんの友達としか出来ない遊びもある

亡き命に捧げる廻り灯籠作製中

足の痛みを声にぶつけます

寺債金会計 4～7月

2015年4月1日～7月31日

収　入（円）	
志納金より	0
寺債金	300,000
受取利息	0
収入小計	300,000
前月繰越金	9,509,980
合　計	9,809,980

支　出（円）	
志納金へ	0
返還金	400,000
支出小計	400,000
翌月繰越金	9,409,980
合　計	9,809,980

翌月繰越金内訳　現金 …… 0円
普通預金 …… 9,409,980円
郵便振込金 …… 0円
合計 …… 9,409,980円

※第２期集計……62名で4,180万

建設志納金会計 4～7月

2015年4月1日～7月31日

収　入（円）			支　出（円）	
志納金		587,000	借入金返済	3,332,000
志納金寄付		(187,000)	振込手数料	2,592
本会計より		(400,000)	支払利息	441,072
利　息				
信行志納金	寿量Ｃ	0	アクト建設契約残金	41,700,000
	題目Ｃ	0	舟橋設計士契約残金	3,000,000
自家壇	A1・B1	3,000,000	栄光園芸	4,160,000
収入小計		3,587,000	支出小計	52,635,664
3月から繰越金		78,808,303	８月への繰越金	29,759,639
合　計		82,395,303	合　計	82,395,303

翌月繰越金内訳　現金 …… 0円
普通預金 …… 29,759,639円
郵便振込金 …… 0円
合計 …… 29,759,639円

建設志納者

二〇一五年度（四月～七月）

枝澤　實　四〇、〇〇〇円
佐藤　佳子　一〇、〇〇〇円
新間　智孝　八〇、〇〇〇円
助川　恭子　一五、〇〇〇円
村瀬喜紅子　一二、〇〇〇円
安福　敏治　三〇、〇〇〇円
本会計　四〇、〇〇〇円
五八七、〇〇〇円

御宝前・御祝

四月
大橋ヒデ子　一〇、〇〇〇円
鎌田　秀美　一〇、〇〇〇円
砂子　正和　三〇、〇〇〇円
永尾　嘉基　一〇、〇〇〇円
常照寺　谷口慈修　一〇、〇〇〇円
円恵寺　塚本智秀　一〇、〇〇〇円
法蓮寺　内藤経雄　三〇、〇〇〇円
本成寺　野村光俊　一〇、〇〇〇円

五月
佐分利　孝　一〇、〇〇〇円
中河加代子　一〇、〇〇〇円
兵庫東部布教師会　一〇、〇〇〇円

六月
兵庫東部宗務所　一〇、〇〇〇円
兵庫東部布教師会　一〇、〇〇〇円

七月
大久保順子　一〇、〇〇〇円
小野　貴子　一〇、〇〇〇円
片山ハルエ　一〇、〇〇〇円
杉山　雅威　一〇、〇〇〇円
三木　紀枝　一〇、〇〇〇円
森　雪子　一〇、〇〇〇円
日本山妙法寺　一〇、〇〇〇円
兵庫東部青年会　三〇、〇〇〇円

おきらく日記

クリーンなグリーン

2015年5月19日(火)

東京へ行く時は、いつも飛行機を使っているのだが、久しぶりに急な所用だったので新幹線に乗った。
新幹線は本を読む時間がゆっくり取れるので、それはそれでイイ。帰りは少し混んでいたこともあり、一度経験のためにグリーンに乗ろうと決めて、みどりの窓口へ。高いイメージはもっていたが、こんなにも高いんだっけ…特急料金と同じ5,000円。金額を聞いてから「やっぱり止めます」とも言えず、顔をひきつらせながら奮発した。
しかし乗ってみるとやはりヒロビロで快適。リクライニングを倒すときには、思わず「おおっ」と声が出た。気分良く崎陽軒のシューマイでビールを飲んだら、疲れからすぐに寝てしまい、気がついたらもう新大阪。ゲッ！高いベット代。新神戸までの10分間。私は得したのか損したのか、これで良かったのか、体にソッときいていた。

GREEN CAR

HPのブログを「れんこん日記」から「おきらく日記」にタイトルを変更した。あまりに何でもかんでも「れんこん」の名が付いてヤヤコシヤ～という理由からだ。新タイトルは「お気楽」から付けたが、別の理由を知っている人がいる。

Temple Activity! その３

頭頂禮敬 一切供養

体験！THE OQ 土用丑　後援：NHK Television

老若男女もNHKの記者も
皆にお灸を据えます

王さんのオー、
九ちゃんのキュー、OQバァ～ン!!

今年の土用丑は、金曜日。そしてNHKが取材に来た。お寺には、ちょくちょくマスコミが来る。先日はコープの新聞「きょうどう」のライターも来山した。芸能界やアイドルを目指してオーディションを重ねている若者達よ。君の行く道は果てしなく遠い。しかしお寺に来れば夢が叶う率が高くなる。来たれ夢ある若人よ。歯をくいしばり、一緒にお題目を唱えよう。

そしてお灸を体験したことの無いアナタ。お寺では、貴方に熱っーい灸治（やいと）を据える。住職は鍼灸免許を持っていないのでホーロクの上からになるが、遊園地などには無い、実にHOTなアクティビティを体験出来る。しかもそのホーロクを持つ手が自然にプルプル震える超常現象の特典付き。お寺とは、実にファンタスティクワールドなのだ。

火災報知器を切るの忘れた!!　ベルが鳴らないかヒヤヒヤ

おきらく日記　美酒　2015年5月21日(木)

その球は、左中間に飛んできた。顕照が思いっきり手を伸ばすが、残念ながらワンバウンドした。すると１塁にいたランナーがセカンドベースを廻る。しかしそのカバーに入っていた私は、弾んだ球を偶然キャッチ。肩の弱い私は、裕慈へ返球した。すると機敏にサードへ転送し、見事にタッチアウト！その大打者は、孝彦の速球をジャストミート。高く上がったその飛球は右中間にドンドン延びて、直接ネットに当たった。下にまで追いついていた私は、ネットに当たって落下してきた球を直接キャッチ！
エンタイトルツーベースなので、何の役にもたってはいないのだが、試合中にミスせず球を取っただけで嬉しいのだ。バッターとしてはヒットも出なかったが、試合は勝利。
さらに嬉しい事ではあるまいか…。
これでいいのだ。

お経中は正座でなくてもOK！

TV初出演？ 木戸碧士君

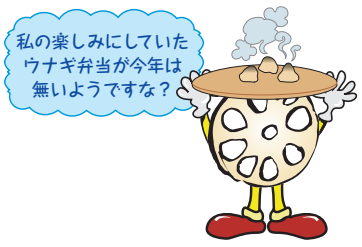
「私も体験してみました」

ちょっと熱いかな？ いやまだ大丈夫かな？

ホーロクは真っ直ぐに持って下さいよ～

祈祷所はクーラーが効かなくてスミマセン

よくお参り下さいました



Temple Activity! その４

汝早く信仰の寸心を改めよ

戦後70年を迎えて平和の為に出来る事
行脚・断食・学習・展示会 寺は動く

日本山平和行脚

平和の問題に触れるのは、政治的な問題やイデオロギーの事も絡んで難しい。特に先代は平和運動を最優先課題にして人生を歩まれた。しかし檀家さんの中では、そんな師匠の行動を良く思われなかった方もいる。この平和の問題に関しては、オブラートに包んでやんわりと表現し、決して押しつけはしないと私は気を遣ってきた。しかし答えは、単純であると思う。人が人を殺めてはならない。それだけだ。敵が攻めてきたらどうするのか？ケンカをしないような対話による外交に努めるだけだ。仏教の思想に、聖戦（ジハード）と名乗る正義の戦争など無いのだ。

原爆投下前日に平和公園で断食をして各宗派の祈りを捧げます

今年も６名の檀家さんと
一緒に訪れました

吉田日美さんの折鶴をヒロシマに

世情

「戦争法案絶対反対！」「強行採決許さない！」「平和憲法を守れ！」シュプレヒコールが上がる。「ここは滞留すると危険です！すみやかに解散願います！」警察官が叫ぶ。安保法案強行採決される前の夜、私は怒号と悲鳴が入り交じった何万人という群衆の集う永田町にいた。国会議事堂前は封鎖され、そして翌15日に法案は可決される。

だがその日も日本山妙法寺は、題目旗をたなびかせ、団扇太鼓を叩いている姿。タクシーの中から目撃した。

次の日、7月16日は立正安国論呈上日…明らかに祖師の想いと時代は逆行している。日蓮門下の教師は、どんな想いで過ごしているのだろうか。私の敵は私なのである。

1Fエントランスはこのような使い方も出来ます

戦後70年特別展示会

8.15のつどい

当山は開山以来130年の歴史を持つが、檀家さんの中で著名な方や芸能人等の有名な人物は数少ない。個人情報でもあるので、あまり大々的には公開できないが、今月の日蓮宗新聞タイトルそのまま日記に少し紹介した。ご覧あれ。

Temple Activity！ その５

GRIEF CARE せがき　卒塔婆供養を通して先祖と再会する

無量の功徳、皆是の経に集まれり

御経は、お釈迦さまの教えが書かれてある…というのは、皆さんぼんやりと判りますよね。この世の真理の世界が説かれている。成仏とは何か？が示されている。そう考えている人がいたら、それはちょっと違います。お釈迦さまは、仏さまに成られた。だから「その成仏の世界はどんなところか？」が説かれているのが御経なのだ、と多くの人が思っています。しかしその悟りの世界というのは、お釈迦さましか体験していない。そうすると悟りの境地は、お釈迦さま本人にしか解らない。その醍醐味は言葉では言い表せないのです。

グルメ番組で、「まったりとした食感」「とろけるような甘み」「噛むほどに味が出る」と、いくらレポーターが熱弁をふるっても、私たちは想像するだけで、最終的には自分が食べてみないと実際のところ、その感動は解らないのと同じです。

彼の岸へ

ラ・ラ・ラ・ララ～オフコースの歌では無いですが、悟りや成仏というのは言葉に出来ないのです。だからお釈迦さまは、私たちにどうしたら、その成仏が体験出来るのかを、あれやこれやと方便を使って説いて下さった。

例えば、三途の川を渡るのに、大きな船でも小さな艀でもイイ。潜水艦でも飛行機やヘリで飛んで渡ってもイイ。自分の力で泳げればなおイイ。要は自分にあった手段で、溺れずに最終目的地の彼岸へたどり着ければ良いのです。

此の御本尊の寶塔の中へ入るべきなり

信じまいらせし大善

その手立てを見つけるために私たちは修行をする。修行とは、自発的に取り組むもので無ければならない。私たちは「これをやればどんな効果があるのか？」という実利や「何故そうなるのか」という仕組みを知らないまま「ただやる」という事に抵抗感を覚えます。しかし残念ながらお経を読んだり、水を被ったり、写経をしたり、ご祈祷したり、皆でおせがきを営んでも、じゃあこれをやるとどんな効果があるのか？と、私には皆さんを百％納得させる説明が出来ません。御経をあげたり、祈りを捧げたりして得られる成果というのは「感覚的なもの」だからです。

ヘタに言葉や論理のレベルで行や成仏を理解しようとすると、返ってその効果はつかみにくくなるかもしれません。

水行の効能

私は毎日水を被っています。朝の５時頃です。今は夏場ですから、気持ちイイだけで何もキツイ事はありません。それをやっていて私にどんな効果があるのでしょうか？　水を被ることによって自律神経が刺激を受けて、脳も活性化され、その結果として体も浄化され血行も良くなる…なんて科学的に効能は説明出来るかもしれません。脳波を測定しながら水行すれば、「こんなん出ましたケド…」と良い結果も出るでしょう。しかし、そんな論理や証明は、私たちの修行には不要なのです。少なくとも私は仕事（給料をもらっている）だから水を被るのではありません。

新仏様の遺族の中には初めてお寺に来られた方も多い

ホント♡水を飲むとキーンとしないわね

お盆の期間中は、
こうして納骨堂にて初盆の方をお祀りしています

車椅子の方でもお参り出来ます

自分自身が変化する体験

当たり前ですが、体験する前の自分には、体験した後の感覚はわかりません。ですから、自分の六根（目・耳・鼻・舌・身・意）を研ぎ澄ませて、行を体験することが肝要になります。

たとえば、スケートを滑れるようになるのには、本を読むよりリンクに立った方が早い。自転車に乗るのには、自分でまたがってペダルこいでみないと感覚はわからない。そしてその感覚は言葉で伝えきれるものでは無いのと同じ。「修行」というのは、言葉の限界を超えた学びなのです。

お題目の中にいる私

「どうせ死ぬのに何故生きるのか」「ご先祖は今どうしているのか？」という問いかけに対する仏教の答えも、実は言葉に出来ない世界にあると思うのです。

ご本尊、御曼荼羅の世界に包まれているというのは、そういった感覚を本人が実感すること。一人ひとりが自分で答えを得てもらうしかないのです。

成仏という身体的実感を個々が得るためのツールが、お題目を唱えることなのです。さぁ一緒に声を出してみましょう。「南無妙法蓮華経」と、ほら一緒に…。

おきらく日記

彼女の反逆　2015年6月3日(水)

皆さんは車のナビを信じているのでしょうか？ お寺の軽自動車は４年ほど前に購入し、その時に純正を付けて、私は初めてナビゲーションシステムを使い始めました。しかしどうしても大きな道を通りたがりますので、自分が良く判っている道は、無視して運転します。「そこを右です！」とナビ姉さんが言っても、「こっちの方が早いやろ」と突っ込みながら左に曲がったりします。しかしどんなに無視しても「違います！いい加減にして下さい！そんなに私の言う事が聞けないのなら、勝手にして。プン！」等と怒ったりしない、とても従順で素直な彼女…ちょっと恋心が芽生えたりしますが、女房がいる身です。浮気はいけません。先日は初めて行く場所で、ナビだけでは不安だったので一応を下調べをしてから、出発しました。「高速のインターは次やったな…」と考えながら運転していると、ナビが違うその先のインターを指示します。オイオイ、また間違っているよ子猫ちゃん…といつものように無視して、高速を下りると…ガーン!! 予定の道が工事で通行止め。結局、そこから一般道を走って次のインターを通って目的地へ行く遠回り…。新しく出来た道は知らないくせに、そんな大切な最新情報だけは、君は知っているのね。それなら、「あぁそこはダメよ～ダメダメ、工事中…」と、何故そう教えてくれないのか。何事も信じる事は難しい…。

お彼岸せがき法要

九月二十三日（水・祝） 午後一時～　於 2階本堂

お塔婆（とうば）供養

新規塔婆は前日までに、お申し込み下さい。
今までされている方は、特に変更の申し出が無い限り、例年通りに準備致します。

普通せがき　一本一霊位　三、〇〇〇円

せがき料は、同封の袋をご利用下さい。
また当日、参詣者全員にお配りする満座供養の施主も大募集しています。
金額百～二百円の品物で、生もの以外でお願いします。
数は一九〇個ご用意していただきます。
商品はなるべくご自身でお選びになり、前日までにお寺へ送って頂ければ結構です。

予告記事

寺のアクティビティプラン

★復活！唱題のつどい

時間は、いずれも午前９時半～
・９月12日（土）龍口法難聖日
・９月13日（日）宗祖開祖聖日
・９月20日（日）秋彼岸入日
・９月26日（土）秋彼岸結日
・10月10日（土）佐渡法難聖日
・10月13日（火）宗祖開祖聖日
・11月11日（水）小松原法難聖日
・11月13日（金）宗祖開祖聖日

★信行会

※時間は、いずれも午後１時～
※信行会は、ただ今新規参加者大歓迎。
お経練習１時間半と
講義１時間半です。
★受講料１回１０００円。
・９月６日（日）
・10月４日（日）
・11月１日（日）
・12月13日（日）

★護持会奉仕日

時間は、いずれも午前９時半～唱題後
・９月12日（土）
・10月13日（火）
・11月13日（金）
・12月12日（土）

★運営会議

総代・護持会役員は出席下さい。
・９月12日（土）午後２時～
・10月４日（日）午後４時～
・11月７日（土）午後２時～
・12月12日（土）午後２時～

★第32回近畿教区 檀信徒研修道場
法華経の初歩のホ

11月７日（土）～８日（日）
１泊２日　京都大本山　妙顕寺
三木天道主任講師
★参加費は当山負担、無料。
※詳しくはお寺まで、お問い合わせ下さい。

★親子リズム体験会

対象０歳児～幼稚園児（就学前）の親子
毎月　第３か第４の金曜日
午前10時～11時半
兵庫音楽教育の会　滝川知子先生 他
★参加費　無料
主催　新日本婦人の会
詳しい内容や日時については、お気軽にお問い合わせを
※問い合わせ（亀井さん）
０９０－９２７２－４４５８

一緒に子育てをしましょう！

寺報「れんこん」カンパ賛助芳名

●ビッググレイトオーマイガー会員
釋　孝修
●ミラクルくるくるクルリンパ会員
野村　光俊　福島　正堯
総計３名二〇、〇〇〇円

檀家さん以外からのカンパは随時受付中

〒振替口座
０１１８０－７－１０５１４
通信欄に「れんこん協力金」と
ご記入下さい。
寺報が続く限り、会員には「ヤメテ！」
と言われても個別に送り続けます。

れんこんの穴 ―編集後記―

行政書士の先生にお願いして、この8月10日付けで別館と呼んでいた倉庫と私の住んでいた二戸建ての居宅の抹消及び新築建物の増築登記が完了した。これで当山は、本堂・庫裡・客殿・納骨堂が一体となった鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根地下一階付六階建、計二〇〇・八㎡が完成した。境内地は一部は朝日生命から取得したままなので二筆となっているが、根抵当権は無い。これで当分法務局へ行く事もなくなるかな…。【智孝】

◇　◇　◇

お盆真っ最中に、愛犬が生死の境を彷徨いました。結果的に、今は元気に散歩ができる状態まで回復したのですが…。病院で「手術をせずに家族で看取る」と判断をした時には、先生や看護婦さんたちは「何故、手術してあげないんですか？」という反応でした。ここでは、その時の様子を書ききれないので、私のブログを覗いてください。必ずしも手術して延命治療をする事ばかりが、良いのでは無いかなぁと、「命のあり方」を実感したお盆でした。【陽子】

◇　◇　◇

お盆も無事に終わり今年も残すところあと四ヶ月となりました。ほっと一息つきたいところですが、九月はお彼岸、十月は身延へお会式と行事がつづき十二月はお正月の準備です（汗）。めまぐるしく過ぎる毎日ですが、日々精進してまいります。…なんか堅い文章になってますが、僕が事務所でパソコンいじってるだけではなく本当はこれだけ忙しいんですのアピールです。（笑）

◇　◇　◇

定期的にお寺の寺報の撮影をしており、最近つくづく、同じ場面に遭遇すると、あれから早や一年が経ったのかと。幾度となく同じ場面で、今年は出来るだけ今までよりも盛り上げる撮影をと、お寺に来られていない檀家さんに様子がわかるようにとシャッターを切る指にも力が入ります。最近は檀家さんから声を掛けられることも。そんな時、ようやくお寺の一員としての撮影の達成感に浸ることができます。住職、ぜひ、毎回の寺報の打上げ（飲み会）を頼みます。ヘボ野球も貢献してまッセ～ェ（頭数やけど）。【黒子の徳リン】

嫁「お義母さん、この歳になってなぜスイミングスクールに行くんですか？」義母「だって三途の川を泳いで渡らなければならないから…」それを聞いた嫁は、慌ててスイミングスクールに電話　嫁「ターンの仕方は教えないで下さい。」